
◆観光地域づくり相談窓口 相談事例を紹介します（第4回）

観光庁では、地方自治体や民間事業者等による観光地域づくりの取組みを支援するため、相談窓口を開設しています。実際にご相談いただいた事例の中から参考になるものを順次紹介しております。第4回は中国運輸局からです。

○観光地域づくり相談窓口 相談事例の紹介 第4回 ～地域資源を活用した滞在型に向けた観光振興（島根県A町からのご相談）～

（相談内容）

A町は、定住人口の減少と高齢化が進む典型的な中山間地域。町の活性化に向け、滞在型の観光振興を図りたいが、何かアドバイスや支援をしてもらえないかと相談があった。

（窓口対応）

こうした地域には、観光地域づくりの第一段階として、地域固有の観光魅力の把握や掘り起こしから入ってもらったところ、町内には歴史ある古民家、温泉、トレッキング（登山）、自然食などの観光資源があることを再発見。これら、観光資源を活用した観光振興について、事例集（地域いきいき100、2008等）を開いて事例紹介等を行いアドバイス。

（その後）

次のステップとして、外部の識者を加える等により、地域の強み、弱みを分析して知恵を創出する必要があると判断し、中国運輸局が主催する「中国観光まちづくりアドバイザリー会議」において、A町を「観光まちづくりコンサルティング事業」の選定地域とすることを決定。アドバイザリー会議委員が現地検討会において集中的なアドバイス等を行った。A町からは、相談をきっかけに観光地域づくりが動き始めたと評価された。

※「観光地域づくり相談窓口」についてはこちらをご参照ください。

<http://www.mlit.go.jp/kankocho/shisaku/kankochi/madoguchi.html>
